

健スポだより

第1号

平成29年度3月

同窓会会長

挨拶

平素は同窓会活動にご理解ご協力を賜り、誠に有難うございます。

二〇一七年十月から健康スポーツ科学科同窓会会長としての大任を仰せつかつております。健康スポーツ科学科二期生の平山雄造です。現在は、大学で学んだことを活かしながら、福山中学校の教員として勤務しております。今後、生徒と向き合い、成長を支えて行けるよう、精一杯努力する所存です。

さて、この三月に健康スポーツ科学科十一期生が卒業することになり、卒業生が千人を超えました。それに伴い、健スポの良き伝統と誇りを受け継いだ、若い後輩たちが同窓会に入会してくれているので、同窓会を盛り上げてくれることと期待しております。

ここ数年のブランクはありましたが、昨年十月八日には、第六回健スポ同窓会を開催いたしました。新しい試みとして、今回より

同窓生、教員だけでなく、子ども達も参加できるようにしました。子ども達にも協力してもらい、同窓会名物「豪華賞品が当たるかもしれないビンゴ大会」も行いました。また、懐かしい友人や先生方との話に花を咲かせ、新しい繋がりを築くことができた同窓会であったと思います。

今後、一人でも多くの方に参加していただける環境づくりや同窓生支援を充実させていきたいと思っております。また、在学生支援として、プリンター購入や大成杯などの学科伝続行事への支援を充実させていきたいと考えております。同窓生の皆様には、母校ならびに健康スポーツ科学科のさらなる飛躍にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



同窓会挨拶

健康スポーツ科学科が平成十六年に開設され、十五年目を迎えるようになっています。開設十周年にはオリンピック金メダリストの吉田沙保里選手や登坂絵莉選手を迎え、盛大に記念行事を行いました。教育の変遷としては健康運動の指導者養成、スポーツ指導者養成に始まり保健体育教諭の養成、養護教諭の養成、大学院の設置と順調に社会に貢献できる人材を育成できる体制づくりを行いました。十五年の中で少しずつ内容が変化してきましたが、学科ができた当初からの「スポーツを通じた人間教育」を行うカリキュラムと学科の方針は今でも続いており、ますますその結果、千名を超える卒業生を輩出し、様々な分野で活躍してくれていることに喜びを感じています。学科の近況を報告しますと、年々教員

採用者の数が増えてきました。これまでに分かつていない範囲で述べ四十名近い卒業生が正式採用されています。また、新卒でも採用されるようになり、今年は養護教諭が二名、保健体育教諭が一名と合格実績があります。クラブ活動では、男子バレー部が西日本大会で優勝、軟式野球部も全国大会で三位、水泳部もインカレで男女とも団体二位、ソフトテニス部や陸上部も中四国で優勝者ができるなど、伝統を引き継ぎ頑張ってくれています。学科の近況は、大学のホームページに随時更新していますのでぜひご覧下さい。この同窓会は、一期生が卒業するときには作られ、同窓生と学科教員で運営されています。今回、これまでの同窓会の活動をもっと積極的に行うこととし、会報誌の送付を行いました。

健康スポーツ科学科
学科長 石橋 勇



会報誌を見て懐かしさを感じたのでは無いでしょうか？同窓会の活動としては、年に1回の同窓会（福山）を「体育の日」に行い、更にホームページを立ち上げ盛り上げていくようにしています。また、地方（山陰、四国、九州）でも地方同窓会を行っております。ぜひ同窓会や大学に元気な顔を見せに来て下さい。皆さんに会えることを楽しみにしております。

＜ホームページURL＞
<http://fhu-dosokai.jindo.com/>

男子バレー部

松井 弘志

福山平成大学に健康スポーツ科学科が創設され十四年が経過しました。その間多くの学科生が社会へ巣立っていき、それぞれの場所でご活躍のことと思います。



私が、男子バレーボール部の指導者として本学に関わり早二十年近くが経ちます。その道のりは長く、時代のニーズに順応しながら今日があると振り返ります。学生諸君の頑張りは、勿論のこと、多くの高校・大学の先生方の支えがあつて続てくることができました。近年では、中国一部リーグでの優勝だけに留まらず、二〇一五年度・二〇一七年度と西日本大学選手権大会でも二度の優勝を飾るまでに成長しています。あとは、「全日本インカレで！」を合言葉に日々練習に取り組んでいます。応援よろしく願います。

また卒業生には、JTサンダース・富士通カワサキレッドスピリッツ・大分三好ヴァイセアドラーなど六人制企業、JFE西日本スチール・沖縄中部徳洲会など九人制企業で現役として活躍しています。

大会名	戦績
2015年度 春季	優勝
西日本インカレ	優勝
秋季	準優勝
全日本インカレ	ベスト16
2016年度 春季	準優勝
西日本インカレ	第3位
秋季	優勝
全日本インカレ	ベスト16
2017年度 春季	優勝
西日本インカレ	優勝
秋季	準優勝
全日本インカレ	ベスト16

1. 収入の部

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
前年度繰越金	1,363,939	
入会金収入	348,000	8期生(10000円×18名)、9期生(10000円×6名)、10期生(3000円×36名)
謝恩会から	5,579	
受取利子	380	
合 計	1,717,898	

2. 支出の部

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
通信費	4,605	同窓会案内送料
広報費	38,161	案内状・ハガキ・封筒購入など
消耗品	1,080	のり、ファイル など
同窓会開催費	188,468	同窓会補助、景品購入、送料など
卒業記念品	116,280	8期生・9期生、10期生
支援金(地方同窓会)	80,000	OB訪問20,000×4地区
次年度繰越金	1,289,304	
合 計	1,717,898	

会計監査 石橋 勇
会計監査 沖増 英治

健康スポーツ科学科 同窓会
二〇二四年～二〇二六(平成二十六年～二十八年)
会計収支 決算報告書

福山平成大学において二〇一四年(平成二十六年)～二〇一七年三月三十一日(平成二十八年)付けの会計について監査を執行し、収入・支出ともに正確に記帳整理されており、帳簿・証拠書類の保管は完全であることを認める。

健康スポーツ科学科

四回生 川戸 涼世

私は、この度広島県教員採用試験に合格し、養護教諭になることが出来ました。教員採用試験に向けて勉強を始めたのは、教員採用試験に合格された先輩が開催してくださっていた勉強会に参加したのがきっかけでした。どんな勉強方法をしたらいいのかなど分からないことだらけだった私に、丁寧に教えて下さいました。また、ゼミの先生をはじめ多くの先生方に面接練習をしていただきとてもお世話になりました。

また、ともに頑張る仲間が多かったことが私の支えになりました。一次試験に向けては、勉強方法の相談や一人では心が折れそうな時励まし合いながら勉強をすることで最後まで頑張ることが出来ました。さらに、二次試験に向けての面接練習や実技練習は、日々の練習のなかで厳しく指摘し合うことでお互いを高め合っていくことができ、一緒に頑張る仲間はとても大切であるということを確認できました。

春から社会人になり大変なことがあると思いますが、仲間を思い出し頑張っていきたいと思います。

健康スポーツ科学科

四回生 松岡 直輝

春から消防士として就職することになりました。消防士になると決意したのは、大学3年時の冬です。その頃から公務員試験に向けての勉強と体力づくりを始めました。筆記試験においては、大学とは別で予備校に通い、1日平均4時間勉強していました。面接練習や模試等も行い、本番を想定した対策を行いました。体力試験においては、勉強の合間に時間を見つけて1週間に三～四日ほどジムに通い、継続的に体力づくりに励みました。

また、消防の説明会に参加し、消防の業務や試験に向けたお話を伺う機会を沢山作りました。そのほかにも実際に消防に就職している先輩方や同級生のアドバイスをもらい、試験対策の参考にしました。

今後、公務員試験を受験される在学生の皆さんは、少しでも余裕を持って試験に臨めるように早め早めの準備をお勧めします。